

## 平成 29 年第 2 回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 平成 29 年 2 月 20 日 (月) 14 時 00 分
- 2 閉会日時 同 日 15 時 00 分
- 3 開催場所 加西市役所 5 階会議室 (大)
- 4 出席者 教 育 長 高 橋 晴 彦  
委 員 渡 邊 隆 信  
委 員 内 藤 堯 雄  
委 員 多 田 久 子  
委 員 沼 澤 郁 美

5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育次長	達 可 忠 久
市参事 (子育て未来政策担当)	前 田 政 則
教育総務課長	中 倉 建 男
参事兼学校教育課長	本 玉 義 人
こども未来課長	伊 藤 勝
生涯学習課長	森 幸 三
図書館長	高 井 聡 子
総合教育センター所長	植 田 正 吾
生涯学習課主幹	永 井 信 弘
教育総務課長補佐兼総務係長	民 輪 寛 美

6 付議事項

議案第 3 号 加西市指定文化財候補物件の審議について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8 質問及び討議の内容

議案第 3 号 加西市指定文化財候補物件の審議について

生涯学習課主幹より説明を行う。文化財の保護に関する条例第 3 条及び第 19 条の規

定により、市指定候補物件の名称変更及び指定範囲の変更を加西市文化財審議委員会に諮問したいので、委員の議決を求めるものである。

文化財の名称及び所有者（又は管理者）は、名称が「五百羅漢石仏」、管理者が五百羅漢保存委員会である。五百羅漢石仏の名称変更および追加指定について、現在の名称は五百羅漢石仏、指定が昭和43年1月5日、員数は羅漢石仏404体で、付帯指定の慶長供養塔1基、石造仁王像2体である。

昨年度から調査を実施した結果、当初指定されたもの以外に文化財的に価値があるにもかかわらず指定されていないものが多くあり、羅漢石仏だけでなく本尊の石仏群なども含め一つのものとして位置付けて羅漢寺境内の近世の石仏群として指定範囲を広げたいと考えている。したがって、指定名称を「五百羅漢石仏」から「羅漢寺石仏群（五百羅漢）」に変更し、五百羅漢の名称についてはかっこ書で残したいと考えている。

指定範囲については、員数を羅漢石仏等407体から433体に変更したいと考えている。その内訳は、既指定分の羅漢像404体、追加分の個人供養像11体、追加分の羅漢石仏10体ほか計425体と追加分の本尊仏5体、付帯指定の石造仁王像2体、慶長供養塔1基の計433体である。そして、新たに石造阿弥陀如来立像および来迎二十五菩薩立像26体を付帯指定したいと考えている。

教育委員より、市指定にした場合のメリットについて質問がある。

生涯学習課主幹より、市指定文化財というネームバリューが付くので、観光資源として活かせる。また、10万円以下の修理に対して、市から3分の1の補助金がでるので、所有者の経済的な負担が軽減されると回答する。

## 9 議決事項

議案第3号 加西市指定文化財候補物件の審議について

原案通り可決

## 10 報告事項

### 教育長

この1月間の主な事項等について報告する。

- (1) 1月24日 監査委員による事務局の定期監査  
3年に1回受ける監査で、指摘事項は無かった。
- (2) 1月27日 代表区長会  
教育委員会の業務概要、こども園等の入園申し込み状況の資料を提出した。
- (3) 1月30日 泉中学校区幼保施設統合協議会  
この協議会は、4回目で最終となり、答申の方向性がまとめられ、現在答申に向け調整している。
- (4) 2月2日 第3回播磨東教育長会（加古川総合庁舎）  
管理職選考試験結果概要説明を受けた。受験倍率は、校長2.8倍、教頭2.0倍と、昨年の2.5倍、1.9倍に比べ、若干狭き門となった。再任用の関係で意見交換も行った。
- (5) 2月3日 第3回兵庫県都市教育長協議会（姫路文学館）  
教育関係施設整備へのPFI導入に対する考えや、ストレスチェック制度の実施、小学校の外国語活動現状と教科化に向けた取組、英語教育充実のための外国語助手や地域人材の活用の4議題について意見交換を行った。
- (6) 2月4日 加西市区長会総会  
市長より、市政全般の報告があった。教育委員会からは、平成28年度の各課の取組、教育施設連絡先一覧、平成29年度の幼保施設の入所申込状況を資料として提出した。
- (7) 2月6日 加西市文化財審議委員会  
委員の委嘱、1年の事業報告及び今日審議した五百羅漢の市指定について事前説明を行った。
- (8) 2月13日 市町組合教育委員会教育長会議（兵庫県民会館）  
平成29年度の兵庫県教育予算と施策について、各担当者から説明を受け、さらに、文部科学省の参事官からコミュニティスクールの設置について説明を受けた。チーム学校推進法も審議されており、いよいよ設立していく必要がある時期になってきたと考える。
- (9) 2月20日付けで、3月市議会定例会に議案が提出された。教育委員会の関連議案は、先の教育委員会で審議された富合学童保育園に係る加西市学童保育園の設置に関する条例の一部を改正する条例と補正予算及び当初予算である。

#### 教育総務課長

教育施設整備事業等進捗状況について報告する。(仮称)加西認定こども園の仮設園舎建設工事は、リース期間中である。本体工事において、建物は完成しており、移転後の外構工事と既設園舎の解体工事を行う計画である。加西中学校プール改築工事設計委託業務は、先日現地にて打ち合わせを行ったところである。この設計業務の期間は、予算を繰り越しし6月末まで延長する。

#### 参事兼学校教育課長

加西市コンプライアンス会議について報告する。平成29年1月18日に開催した加西市コンプライアンス確立会議は、市内の小・中・特別支援学校の全教職員を対象として、12月に行なったコンプライアンスに関するアンケート結果を報告し、委員より意見を頂いた。

アンケート調査の質問は「他の教職員の言動に気になることがあっても黙認せず、率直に意見が言える雰囲気がありますか。」という質問に対して、「どちらかといえば、そうではない」「そうではない」と否定的な回答をした教職員の割合が約28%になっていた。この値は、他の質問に比べて非常に高い数値となっている。この件に関し、2月の校長会で調査結果を示し、風通しの良い職場づくりに努めるよう依頼した。

この調査結果については、各学校へ送付するとともに、校長には、それぞれの学校のアンケート調査結果を知らせ、研修等で活用するようお願いした。今後ともコンプライアンス意識の向上に努めていきたいと考えている。

加西っ子の体力・運動能力・運動習慣状況の報告について報告する。毎年実施している「全国学力・学習状況調査」結果については、11月1日付の広報誌を通じて、広く市民に公表してきた。一方、同様に毎年実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」については、これまで公表していなかった。学力とともに体力も、児童生徒にとって重要なものであり、生涯にわたって健康な生活を送る上で必要なものである。

今年度は「体力向上プロジェクト委員会」を組織して、調査結果の分析を行い、具体的な取組について検討を行なった。平成28年度はインターネット上での公表とし、平成29年度は学識経験者を委員として迎え、分析・検討を加えて、学力同様に広報誌で、広く市民に公表していきたいと考えている。

実技については、8種目を実施しており、結果については、全国平均を50とした指数で表している。この結果から、加西市の児童生徒は、「持久力に優れている」「力強さや柔軟性に課題が見られる」「総合的には体力・運動能力はやや低めである」と言える。

質問紙調査から特徴の出ている6つの項目を抽出して掲載している。(1)では、「運動やスポーツをすることは好きか」の問いに対して、「男子は高いあるいは平均並みであるが、女子はやや低くなっている」と考察している。以下同様に(2)「自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思うか」から(6)「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦している」まで、結果と考察を掲載している。

今後の具体的な取組として、(1)体育授業の充実、(2)体の柔らかさの伸長、(3)運動遊びの充実、(4)保護者や関係機関との連携、の4つの方策を示している。平成29年度から取組を進め、体力・運動能力向上に努めていきたいと考えている。

教育委員より、コンプライアンスに関するアンケート調査の結果について、例えば、体罰に頼らない適切な指導や守秘義務について「どちらかといえば、そうである」という回答がある。「そうである」という確固たる考えでない結果があることに対して、学校ごとに結果の数値は違うが、校長は今後どのように対処されるのかとの質問がある。

学校教育課長より、「どちらかといえば、そうである」というのは、あいまいな回答である。質問によっては、「そうである」という回答が本来であると考える。調査は無記名であるので、個人の特定はできないが、校長が調査結果をみて、校内研修やコンプライアンス会議を改めて開き、適切な指導をしていると回答する。

教育委員より、現場においては、いろいろとご苦勞があると思うが、日頃から「そうである」という確固たる考えで対応してほしい。今後もこの調査は続けて欲しいとの要望がある。

教育委員より、アンケート調査の回収率及び回収方法について質問がある。

学校教育課長より、回収率はほぼ100%である。学校によって、提出箱に入れて回収をするなど方法が違うが、厳封での回収ではないと回答する。

教育委員より、先生方の本音を聞き出せるように回収をしてほしいとの要望がある。

教育委員より、「どちらかといえばそうではない」と「そうではない」の結果の数値が低かったとって安心という訳ではなく、先生方の意識をどう高めていくかがこれからの課題である。校長だけでなく、各学校の先生方を含めた意見交換ができれば、より意識が高まるのではないかとの意見がある。

教育委員より、コンプライアンスについては、職務に関することであるので当然のこと

として自分に厳しく考えてほしい。具体的な実践力をつけるために、文部科学省が学校・教員向けに出している「生徒指導提要」が参考になる。生徒指導、教育課程、体罰、地域と保護者との連携など全て網羅されているので参考にして欲しい。調査結果を踏まえて、どのような研修を進めていくか、また、学校現場がやる気になり、チーム力・組織力を上げるため、教育委員会として指導に取り組んでほしいとの要望がある。

学校教育課長より、質問によっては「そうである」という教職員を育てていかなければならないと考えている。今後、アンケート結果から校内及び市の研修を通して、意識を高めていきたい。「生徒指導提要」の話があったが、大きく分けて2つあり、いわゆる問題行動に対する対処療法的な生徒指導、未然防止等の積極的・開発的な生徒指導がある。コンプライアンスについては、出発点はどう防ぐかということであるが、より積極的に未然防止を図りながら教職員の意識を高めていきたい。学校との連携を深め、取組を進めていきたいと回答する。

#### こども未来課長

5歳児の小学校で行う運動会への参加について報告する。協議の結果、こども園の園児は、平成29年度より小学校の運動会に参加しない方針とする。2、3月にかけて、保護者会へ出向き、説明をしている。

教育委員より、運動会だけでなく難しい問題がある中、よくがんばってもらっているとの感想がある。

教育委員より、幼保の研究発表は時間の制約がある中、熱心に取り組まれており、感心しているとの感想がある。

#### 総合教育センター所長

平成28年度 教職員研修講座について報告する。講座解説内容、受講後アンケート、成果と課題等を紹介する。今年度は、対象となる教職員による悉皆研修が7講座、対象プラス希望研修が18講座、希望研修が12講座、市民教養講座として2講座、特別講座として4講座の計43講座を実施した。

昨年よりも新設講座・特別研修講座等を含め6講座増となった。新設講座としては、教職3年目から5年目を対象とした「コンプライアンス研修講座」、中学校教員を対象とし

た「部活動指導者研修講座」がある。

また、特別研修講座として、環太平洋大学長谷浩也教授による「かさい学力向上セミナー」、関西大学田尻悟郎教授による「英語科授業力向上研修」、教職員中央研修に参加した泉中学校 工藤教諭による「中央研修報告会」が挙げられる。

受講後のアンケートによる評価としては、5段階で平均 4.47 と満足度が高かったことが読み取れた。

来年度に向けては、アンケートの回答で「改善点」や「来年度希望する研修講座内容」等を参考にして、より喫緊の教育課題をテーマにした講座、教職員のライフステージに応じた研修内容講座、著名な講師を招いた研修講座等を企画・運営していきたいと考えている。

教育委員より、研修講座の参加希望人数が少ない場合は、実施しないのかとの質問がある。

総合教育センター所長より、各校へ再度案内・依頼をして人数を確保し、実施している。また、希望人数が多い場合は、大きな会場に変更して対応していると回答する。

教育委員より、次期学習指導要領の実施に伴い、計画的に各種研修講座の充実に努めてほしいとの要望があった。また、私立幼保園等の先生方の研修講座へ案内はしているか、参加は可能であるかとの質問がある。

総合教育センター所長より、案内は園長会を通じて行っているが、公立幼保で止まっている。ただ、今年度開催した「発達支援フォーラム」については、特別支援の関心も高く、私立幼保園にも案内し多くの参加者が有った。勤務時間の関係で実際の研修会参加は難しいかもしれないが、検討すると回答する。

こども未来課長より、研修内容については総合教育センターへ要望をしている。内容は公立園長が中心となって決めているが、私立園長の要望もきき、参加について声掛けをしたいと回答する。

教育委員より、私立幼保から公立小学校へ入学してはじめてわかることもあるようなので、幼小連携を考えて、私立との連携も強める必要があるとの意見がある。

教育委員より、公立と私立の先生が一緒に研修を受けることで、お互いに刺激なると思うので、進めて欲しいとの意見がある。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・ 第1回臨時教育委員会 3月 6日 (月) 15:00～6 F 会議室
- ・ 第3回定例教育委員会 3月 28日 (火) 14:00～多目的ホール
- ・ 第4回定例教育委員会 4月 20日 (木) 15:30～多目的ホール
- ・ 第5回定例教育委員会 5月 29日 (月) 14:00～多目的ホール

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

平成 29 年 2 月 20 日

出席者

(出席者署名)